

令和4年度富里市産業振興アクションプラン意見書

産業振興ビジョン 評価基準

5	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性がない。・ 非常に効果が高く、継続することに何の問題もない事業である。
4	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性が低い。・ 効果が高く、継続すべき事業である。
3 標準	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、実施されている。・ 効果があり、継続した方が良い事業である。
2	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が不十分であり、拡大が必要である。・ 効果を高めるための工夫が必要な事業である。
1	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のため、事業の再検討が必要である。・ 効果があまり見込めないため、整理統合・規模縮小・廃止等の検討が必要である。

産業振興のための基本戦略	主な施策	委員 平均評価	コメント	今後の取り組み
1 農業振興アクションプラン (平均3.20)				
「創ること」 1-1-1 担い手の育成・支援 1-2-1 農業経営の安定化	・新規就農希望者の誘致、農地の斡旋 ・富里すいか栽培振興のための生産者へ各種支援	3.59	順調	継続的に事業を実施していくこと。
「繋ぐこと」 2-1-1 担い手の育成・支援 2-1-2 農地の保全	・農業後継者に対するサポート体制の充実 ・担い手等への農用地の利用集積等の促進	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
「培うこと」 3-1-1 農業生産基盤の整備 3-1-2 農業経営の安定化 3-1-3 農地の保全 3-1-4 畜産の振興 3-2-1 農業生産基盤の整備 3-3-1 農業経営の安定化 3-3-2 農地の保全 3-3-3 畜産の振興	・農業用水及び排水施設の整備を進め、農業生産基盤の整備 ・安定した経営を継続するための支援 ・農業生産の安定・回復 ・農業振興地域整備計画の推進 ・家畜改良・家畜防疫の推進 ・地区計画（旧「人・農地プラン」）の推進 ・生産者との交流推進 ・地域資源の保全・管理 ・畜産環境の保全	3.13	順調	継続的に事業を実施していくこと。
「成田空港との共生・共栄」 4-1-1 農地の保全（再掲）	・遊休農地対策の促進	3.09	順調	継続的に事業を実施していくこと。
2 商工業振興アクションプラン (平均3.15)				
「創ること」 1-1-1 創業支援 1-2-1 地域ブランドの創出 1-4-1 企業誘致	・創業支援等事業 ・農商工連携の取り組みへの支援 ・企業立地ガイドラインを利用した情報提供 ・立地企業に対する支援	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
「繋ぐこと」 2-1-1 後継者の育成 2-2-1 事業承継・M&A 支援 2-3-1 人材確保・就労支援・事業承継 2-4-1 異種間業種の連携	・後継者の育成支援 ・相談支援体制の充実 ・関係機関との連携による就労機会の創出 ・異種間業種の連携機会の創出	2.91	やや不十分	効果を高めるためには、工夫が必要。
「培うこと」 3-1-1 生産性向上の促進 3-1-2 経営基盤の強化の促進 3-2-1 既存企業への支援 3-2-2 商店会の活性化支援	・設備投資等に対する支援 ・経営革新に対する支援 ・既存企業の活動に係る助成、融資等 ・商店会等が行う地域活性化の取り組み支援	3.27	順調	継続的に事業を実施していくこと。

「成田空港との共生・共栄」 4-2-1 企業誘致（再掲） 4-3-1 人材確保・就労支援・ 人材育成（再掲）	・企業立地ガイドラインを利用した情報提供 ・立地企業に対する支援 ・関係機関との連携による就労機会の創出	3. 3 6	順調	継続的に事業を実施していくこと。
3 観光振興アクションプラン（平均3. 03）				
「創ること」 1-2-1 富里ブランドの創造 1-3-1 観光プロモーション活動の充実 1-3-2 効果的なメディアの活用及び 情報発信ツールの活用 1-3-3 観光イベントの充実	・地域資源を活用した新たな商品の開発 ・地域資源を通じた富里の魅力発信の充実 ・効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用 ・観光イベントの開催	3. 3 1	順調	継続的に事業を実施していくこと。
「繋ぐこと」 2-3-1 観光人材の確保・育成 2-4-1 観光・交流拠点施設 「末廣農場」の展開	・観光人材の発掘・育成 ・ガイドンス機能の充実	2. 8 6	やや不十分	効果を高めるためには工夫が必要。
「培うこと」 3-3-1 地域資源の強化 3-4-1 着地型観光の検討 3-4-2 受入体制の整備	・市内周遊ルートの検討 ・地域資源を生かした体験型観光メニューの 充実 ・二次交通の整備	2. 9 3	やや不十分	効果を高めるためには工夫が必要。
「成田空港との共生・共栄」 4-4-1 成田空港からの 観光ルートの検討 4-4-2 成田空港圏自治体 連絡協議会への参画	・外国人旅行者へのトランジットツアーの検討 ・成田空港圏の振興	2. 7 7	やや不十分	効果を高めるためには工夫が必要。